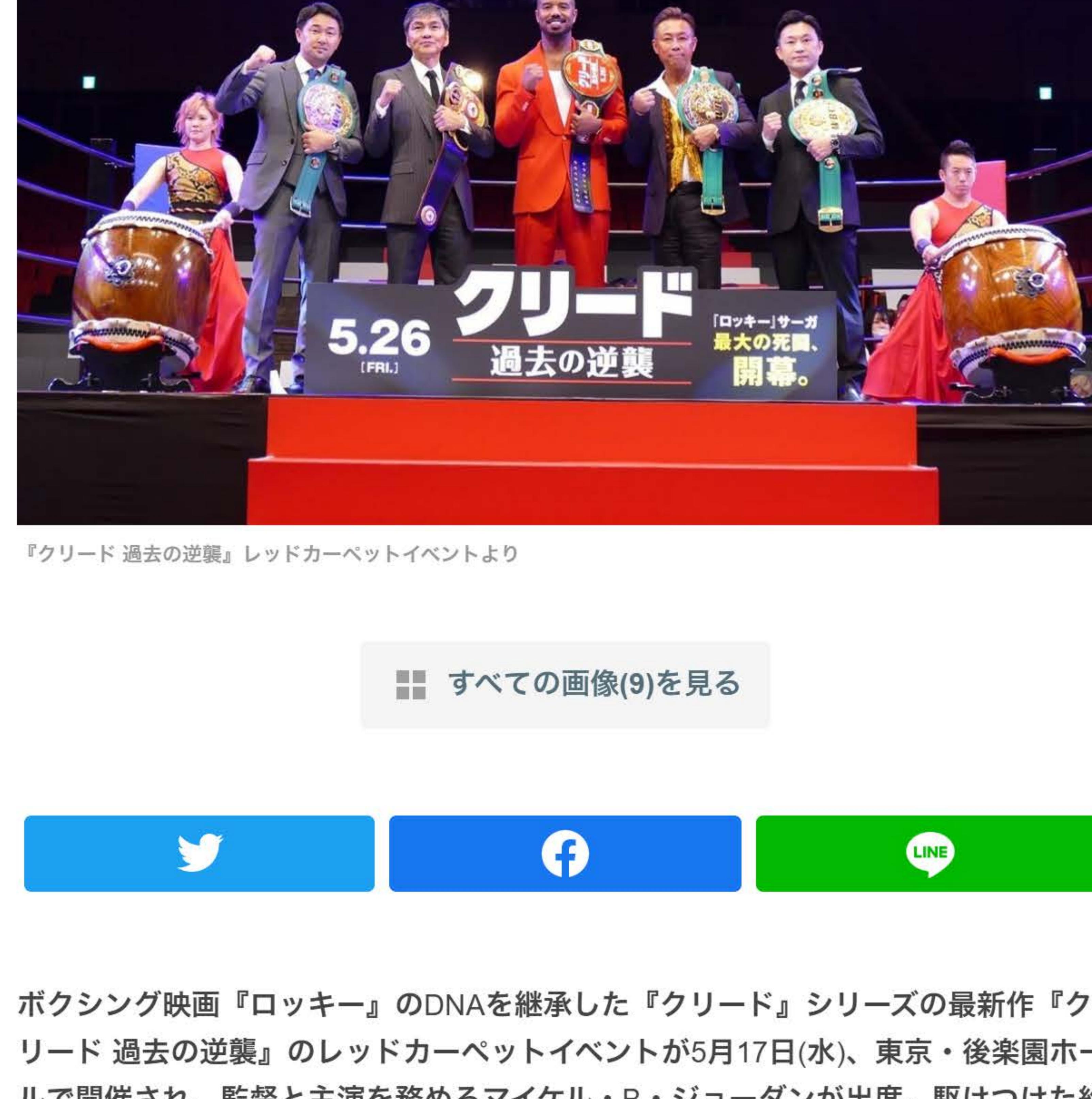


びあ 総合TOP > びあ映画 >マイケル・B・ジョーダンが初来日！“ボクシングの聖地”後楽園ホールで『クリード 過去の逆襲』イ

マイケル・B・ジョーダンが初来日！“ボクシングの聖地”後楽園ホールで『クリード 過去の逆襲』イベント開催

映画 ニュース | びあ | 23/5/17(水) 18:05



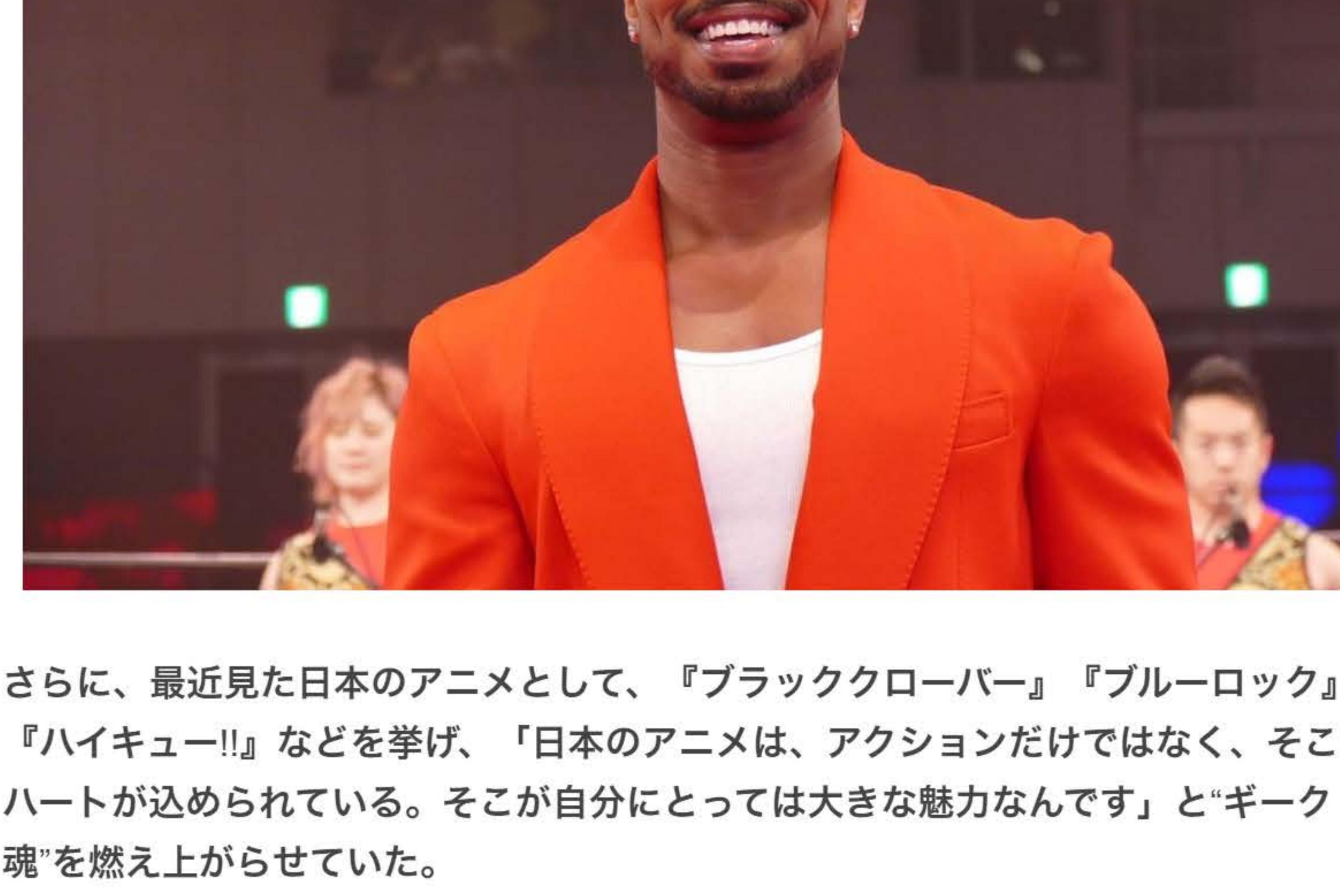
『クリード 過去の逆襲』レッドカーペットイベントより

すべての画像(9)を見る



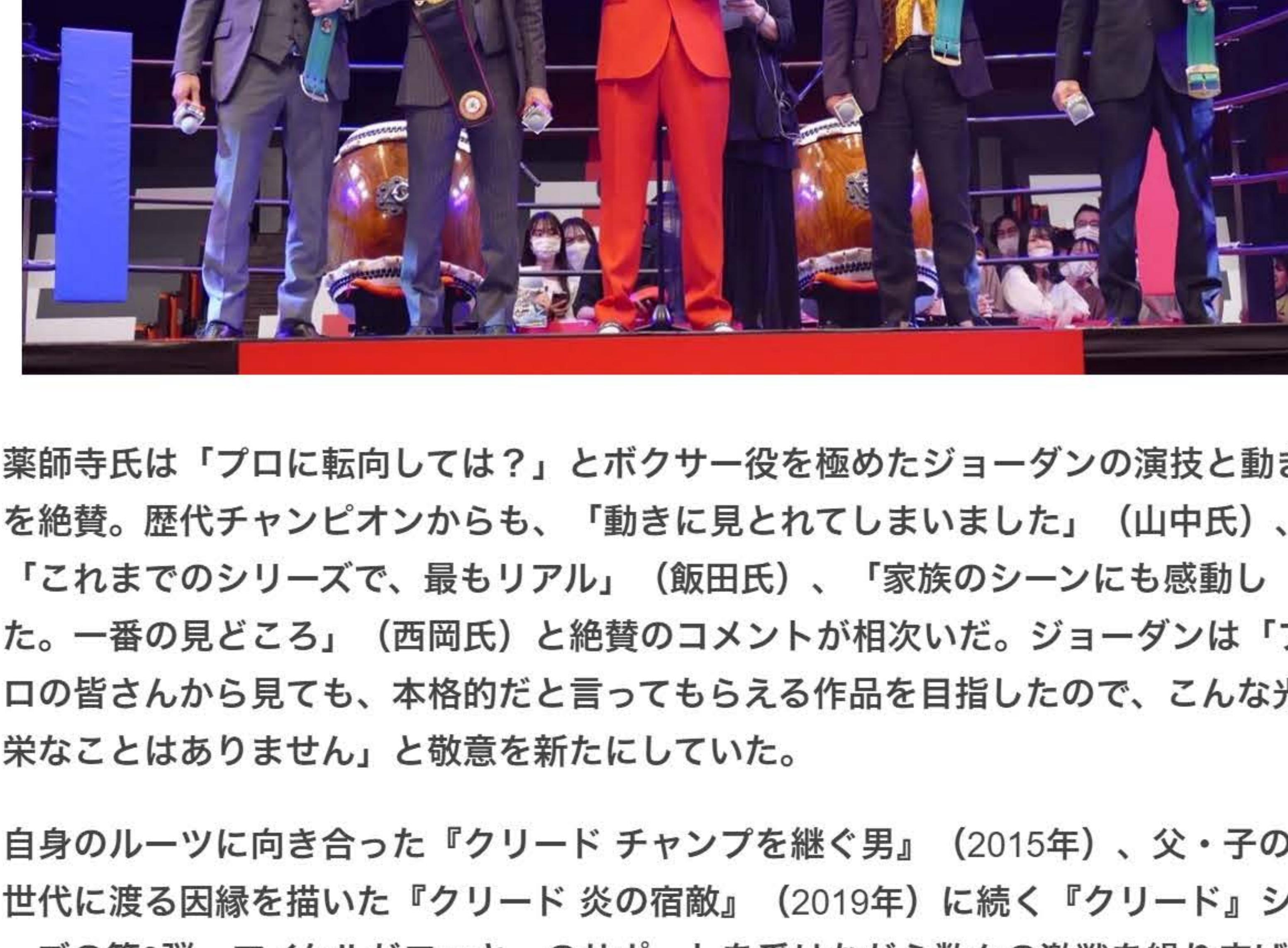
ボクシング映画『ロッキー』のDNAを継承した『クリード』シリーズの最新作『クリード 過去の逆襲』のレッドカーペットイベントが5月17日(水)、東京・後楽園ホールで開催され、監督と主演を務めるマイケル・B・ジョーダンが出席。駆けつけた約300人のファンと対面し、サインや写真撮影に丁寧に応じ「皆さんの熱気に感動しています。この10年間、ずっと日本に来たかったので、ようやくその夢が実現しました」と初来日に感激しきりだった。

ボクシングの聖地である後楽園ホールで、ハリウッド映画の本格的なレッドカーペットイベントが開催されるのは、史上初。さらに、大の日本アニメ好きを公言するジョーダンは、「先ほど、この場所が『はじめの一歩』の舞台にもなったと聞きました。そんな特別な“聖地”に足を踏み入れることができ、感謝と敬意の気持ちでいっぱいです。何と言うか……、やばいですね(笑)。ギーク魂に火がついています」と瞳を輝かせていた。



さらに、最近見た日本のアニメとして、『ブラッククローバー』『ブルーロック』『ハイキュー!!』などを挙げ、「日本のアニメは、アクションだけではなく、そこにハートが込められている。そこが自分にとって大きな魅力なんです」と“ギーク魂”を燃え上がらせていた。

この日は、元WBCバンタム級王者の薬師寺保栄と山中慎介、元WBA世界スーパーフライ級王者の飯田覚士、元WBC世界スーパーバンタム級王者の西岡利晃という4人のレジェンドが勢ぞろいするサプライズも。山中氏から「クリード」特製チャンピオンベルトを贈呈されたジョーダンは、「皆さんには現実の世界で勝利を収めた、本当のチャンピオンですから、同じ場所に並ぶことができて、光榮です」と感無量の表情だった。



薬師寺氏は「プロに転向しては？」とボクサー役を極めたジョーダンの演技と動きを絶賛。歴代チャンピオンからも、「動きに見とれてしまいました」(山中氏)、「これまでのシリーズで、最もリアル」(飯田氏)、「家族のシーンにも感動した。一番の見どころ」(西岡氏)と絶賛のコメントが相次いだ。ジョーダンは「プロの皆さんから見ても、本格的だと言ってもらえる作品を目指したので、こんな光栄なことはありません」と敬意を新たにしていた。

自身のルーツに向こうた『クリード チャンプを継ぐ男』(2015年)、父・子の2世代に渡る因縁を描いた『クリード 炎の宿敵』(2019年)に続く『クリード』シリーズの第3弾。マイケルがロッキーのサポートを受けながら数々の激戦を繰り広げてきた主人公アドニス・クリードを演じ、『アントマン&ワスプ:クアントマニア』の征服者カーン役で存在感を見せたジョナサン・メジャースがクリードの幼なじみで“最強の敵”となるデイムを演じる。

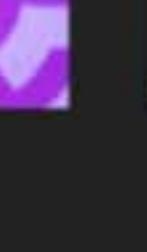
取材・文・撮影：内田涼

<作品情報>

『クリード 過去の逆襲』

5月26日(金) 公開

公式サイト：

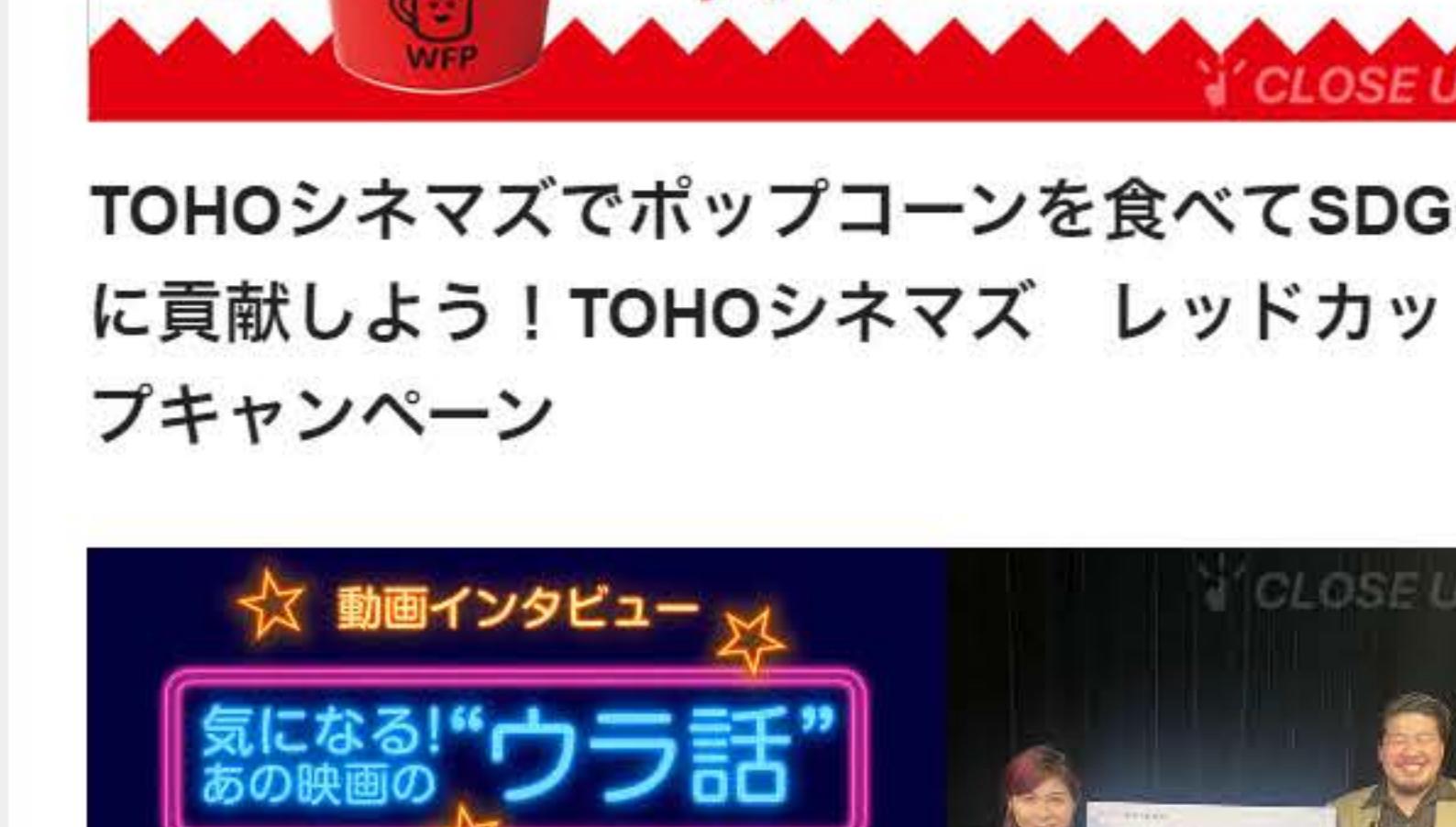
<https://www.warnerbros.co.jp/creed/>

フォトギャラリー (9件)

すべて見る >



注目特集



TOHOシネマズでポップコーンを食べてSDGsに貢献しよう！TOHOシネマズ レッドカップキャンペーン



【動画インタビュー】気になる！あの映画の“ウラ話” Vol.21『ヴィレッジ』一ノ瀬ワタル



名優・三國連太郎没後10年『釣りバカ日誌』特集 PR



これぞWOWOWドラマの真骨頂！ FIXER Season1 PR



BOYS びあ Selection 第60回 NOA



最終回放送直前でもまだ間に合う！『REVENGER』特集 PR

すべて見る

作品を探す

びあ編集部イチオシ映画

上映中の映画

近日公開の映画

映画祭

ライブビューイング

関連イベント

映画館を探す

エリアから探す

記事を読む

ニュース

インタビュー

注目特集

プレゼント

連載